

CFP 算定キット FAQ

2012 年 4 月 1 日版

目次

CFP 算定キット使用前.....	3
用語	4
動作環境.....	5
使用方法.....	5
困った時.....	7
検証との関係	8

CFP 算定キット使用前

Q1. CFP 算定キットとは何ですか？

A. CFP 算定キットとは CFP の算定および検証書類の作成を補助するツールです。

Q2. CFP の制度では CFP 算定キットの使用は義務づけられているのですか？

A. いいえ。義務づけられていません。CFP 算定キットはあくまで算定の補助を行うツールですので、CFP 算定キットを使用せずに算定を行う方法もあります。

Q3. CFP 算定キットは使用するのにライセンスや研修などは必要なのですか？

A. いいえ。ライセンスや研修などは必要ありません。どなたでもダウンロードして使用することが可能です。

Q4. CFP 算定キットを使用するメリットは何ですか？

A. CFP 算定キットを使用することで、算定や検証の際の多くの手間を省くことができることと、転記や計算ミスなどのケアレスミスの低減が期待できます。また、CFP 算定キット用テンプレートがある場合は、合わせて使用するとより簡単に算定を行うことができます。

Q5. CFP 算定キットで CFP 検証申請書は作成できるのですか？

A. はい。できます。CFP の算定から CFP 検証申請書の作成までを行うことができます。

Q6. 複数の製品を同時に算定することはできますか？

A. いいえ。できません。1 ファイル、1 算定となります。しかし、似た製品（シリーズ製品など）の場合、一製品の算定を行った後、それをコピーすることで他の製品の算定に利用することができ、作業の軽減が可能になります。

Q7. CFP 算定キット用テンプレートはどこで入手できるのですか？

A. カーボンフットプリントの認定 PCR 一覧のページにある認定 PCR 一覧の表に「算定キット用テンプレート」という列があり、ここに秤のアイコンがある PCR にはテンプレートが存在しますので、秤のアイコンをクリックすればダウンロードができます。

Q8. 操作マニュアルはありますか？

A. はい。操作マニュアルは CFP 算定キットと同じ「CFP 算定キットプログラム利用パッケージ」に同封されています。

Q9. インストールは必要ですか？

A. いいえ。必要ありません。Excel があればダウンロードしていただだけで使用できます。

用語

Q10. チュートリアルとは何ですか？

A. チュートリアルは、簡単な例題のテンプレートを使い、CFP 算定キットで検証申請書
を出力するまでの一連の流れを体験することができる教材です。これにより、実際の複雑
な算定作業を行う前に、基本操作を覚えていただくことを目的として準備いたしました。

Q11. CFP 算定キット用テンプレートとは何ですか？

A. CFP 算定キット用テンプレートとは、PCR に記載されている情報を、CFP 算定キット
で利用できる形にデータ化したものです。テンプレートにはあらかじめデータ収集項目や
シナリオが入っているため、テンプレートを使用することで算定の初期段階の入力作業な
どの負荷を軽減できます。

Q12. プロセス定義とは何ですか？

A. 「プロセス定義」とは PCR に記載されているデータ収集項目を表の形に変換したもの
です。インポートしておくとう入力支援機能が使用できます。詳細については操作マニ
ュアルに記載されていますので、そちらを参考にしてください。

Q13. シナリオ定義とは何ですか？

A. 「シナリオ定義」とは PCR に記載されているシナリオに基づき、CFP 算定キットで
利用できる形にしたものです。インポートしておくとう入力支援機能が使用できます。詳細に
ついては操作マニュアルに記載されていますので、そちらを参考にしてください。

Q14. ブロックとは何ですか？

A. ブロックとは、数値定義シートで使用する行や、比較的算定でよく使われる計算式な
どのセルの集まりのことで、をあらかじめ CFP 算定キットで準備しているものです。数値定
義シートでこのブロック挿入を行うことでデータ入力作業の負荷が軽減できます。

動作環境

Q15. CFP 算定キットはどのような環境で使用できますか？

A. 動作が保障されている環境は以下の通りです。

対応 OS : Microsoft Windows(Windows XP(Service Pack2 以降)、Windows Vista、Windows 7)

対応プラットフォーム : Microsoft Excel(2003、2007、2010)

現時点では、この環境以外でのご使用はできませんので、ご注意願います。

Q16. Microsoft Excel 2000 や 2002 では使用できないのですか？

A. 残念ながらできません。Microsoft 自体のサポート期間が終了していることもあり、今後も対応の予定はありません。

Q17. マクロの設定方法がわかりません。どうすればよいのでしょうか？

A. マクロの設定方法については、Microsoft が提供している Excel の各バージョンの設定情報を参考にしてください。

Q18. マクロを有効にしたのですが、スタート画面になりません。どうすればよいのでしょうか？

A. 一度 CFP 算定キットを閉じて、再度ファイルを開くとスタート画面になります。

使用方法

Q19. CFP 検証申請書、共通原単位、テンプレートは CFP 算定キット使用時に必ずインポートを行わないといけないのですか？

A. いいえ。インポートは必ず行う必要はありません。しかし、CFP 検証申請書と共通原単位に関しては、バージョンを確認して最新のバージョンになっていない場合には、必ず最新のバージョンのファイルをインポートしてください。

Q20. インポートの際にバックアップはとらないといけないのでしょうか？

A. はい。インポートの際に内容が上書きされ、データが失われますので、できるだけバックアップを取るようになして下さい。

Q21. CFP 算定キットの操作方法是 Excel と同様ですか？

A. はい。CFP 算定キットは Excel をマクロで機能拡張しているので、セルの操作や列、

行の挿入、削除、コピー&ペーストなどの Excel の機能がそのまま使用できます。

Q22. 最後になく、途中にブロックを挿入したいときはどうすればいいのでしょうか？

A. CFP 算定キットでは数値定義シートの最初に出現したブランク行へブロックを挿入する仕組みになっていますので、ブロックを挿入したいところにブランク行を挿入します。ブランク行の挿入方法については Excel の操作と同様の方法で行います。(行を選択⇒右クリック⇒挿入)

Q23. ブロックにない計算式が必要なときはどうすればよいのでしょうか？

A. 目的とする計算式に近いブロックを挿入後に、編集して、使用したい計算式へ修正を行います。

Q24. できる限り企業の機密情報を表示しないようにしたいのですが、計算式の数値は自動で生成されてしまうためできません。どうすればよいのでしょうか？

A. 計算式種類で「数値なし」又は「自由記述」を選択します。
計算式の内容については計算式種類というところで3種類選ぶことができます。「数値あり」、「数値なし」と「自由記述」の3つです。「数値あり」の場合、計算式の中に数値が埋め込まれて表示されます。「数値なし」では計算式の数値の部分が表示されない形になります。「自由記述」では好きな計算式を直接入力することができます。

Q25. 入力チェックは何をチェックするのですか？

A. 入力チェックは入力漏れのセルや単位の不一致、式のエラーをチェックします。

Q26. フォーマット修復はどこを修復するのですか？

A. 誤作動などで色、罫線、数式やデータ入力規則など数値定義シートでフォーマットが乱れてしまった箇所の修復を行います。

Q27. テンプレートは自分で作成することはできますか？

A. はいできます。テンプレートは Excel のシートですので、入手したものを参考にして Excel の通常の機能を仕様して作成・編集することができます。注意点としては、シート名が指定されたものでないといけない(プロセス定義、シナリオ定義、数値定義)、それぞれのシートのヘッダーの内容及び位置が一言一句違ってはいけないといったことがあります。

困った時

Q28. 自分で作成したプロセス定義がインポートできません。どうすればよいのでしょうか？

A. ヘッダーの形式が違うかシート名が「プロセス定義」になっていないことが考えられます。エラーメッセージをよく読んでエラーが発生しているセルを把握して修正してください。

Q29. 自分で作成したシナリオ定義がインポートできません。どうすればよいのでしょうか？

A. ヘッダーの形式が違うかシート名が「シナリオ定義」になっていないことが考えられます。エラーメッセージをよく読んでエラーが発生しているセルを把握して修正してください。

Q30. 自分で作成したテンプレートがインポートできません。どうすればよいのでしょうか？

A. ヘッダーの形式が違うかシート名がそれぞれ「プロセス定義」、「シナリオ定義」、「数値定義」になっていないことが考えられます。エラーメッセージをよく読んでエラーが発生しているセルを把握して修正してください。

Q31. エラーの表示を気にせずに下書き生成を行うと、内容が転記されませんでした。どうしてですか？

A. エラーがある行については下書き生成の際に内容が転記されない仕様となっています。エラーの表示の箇所を出力したい場合には、エラー箇所を修正してから下書き生成を行ってください。

Q32. 入力チェックでエラーがない状態で下書き生成を行ったのですが、あるところから先の内容が転記されていません。どうすればよいのでしょうか？

A. 数値定義シートで、内容が転記されていないところの上にブランク行があることが考えられます。CFP 算定キットでは最初のブランク行まで下書き生成を行う仕様となっています。よって、下書き生成を行う前に途中に挿入されているブランク行は全て削除してください。

Q33. 「メモリ不足です。完全に表示できません」というエラーメッセージが表示されました。どうすればよいのでしょうか？

A. このエラーについては OK を押して、そのまま作業を続けてください。表示の倍率を 100%以外で作業していると表示されることがありますが、特に問題はありません。表示の倍率を 100%で作業することで予防できます。

Q34. 「ファイルエラー:データが失われた可能性があります」というエラーメッセージが表示されました。どうすればよいのでしょうか？

A. このエラーについては OK を押して、そのまま作業を続けて構いません。各種外部ファイルをインポートした後に CFP 算定キットを立ち上げるとこのようなエラーメッセージが表示されますが、特に影響はありません。外部リンクを全て削除した外部ファイル（テンプレートなど）をインポートすることで予防できます。

検証との関係

Q35. テンプレートを使用すれば、算定の際に PCR を読まなくてもいいのですか？

A. いいえ。PCR は必ず読んでください。テンプレートにはあらかじめ PCR の情報が入っていますが、あくまでも一つの解釈にしか過ぎません。また、テンプレートを使用して算定を行ったからといって検証に通るということではありません。

Q36. CFP 算定キットとテンプレートを使用すれば、検証に合格するのですか？

A. いいえ。検証では、CFP 検証申請書に書かれている内容が該当する PCR に準拠しているかが検証されます。CFP 算定キットとテンプレートはあくまでもその算定、検証申請書の作成を補助するツールであり、それらのツールの使用が検証の合格を保証するものではありません。